

果樹栽培 I

講師名	浅川 知則	実務経験等	農業改良普及センター・農業研究センターでの普及指導員・専門研究員としての経験を活かし、果樹の生理生態と栽培技術の基礎知識、産地の状況や最新技術についての講義を担当している。
-----	-------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・果樹	必修	1	通年	150	10
使用教科書・副教材	「果樹園芸学の基礎」伴野 潔ら(社)農山漁村文化協会 編 「果樹栽培の基礎」杉浦 明(社)農山漁村文化協会 編 「図解最新 果樹のせん定 成らせながら樹形をつくる」農文協 編 自作プリント					
授業の目的	果樹の生理生態と栽培技術の基礎知識を習得する。先進地視察を行い、産地の状況や最新技術を知るとともに、農家が実際に行っている栽培技術を学ぶ。					
授業の到達目標	日本農業技術検定2級と同等の知識を身につける。果樹の基礎的知識を身につけ、岩手県の果樹産業について説明できるようになる。					

月	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
4月	果樹栽培の起源と特徴	果樹栽培の起源、果樹栽培の現状を理解する	8	講義	
	苗木の生産と開園	果樹の苗木生産、果樹の植え付け方法を理解する			
	果樹の成長と栽培 各器官の成長	新梢の成長、結果習性と花芽形成を理解する 花、果実のしくみと発育(開花、結実)を理解する			
5月	果実生産	果実の肥大と成熟、摘花・摘果の目的と方法を理解する	8	講義	
	果樹の生産力	隔年結果、果樹の成長と植物ホルモンを理解する			
	果樹の種類と産地	果樹の分類と主な産地について理解する			
	植物成長調節剤	植物成長調節剤の利用方法について理解する			
	◆樹種別の栽培管理	果樹栽培の最新技術について理解する	8	事例研究	5/14レポート
6月	果樹栽培管理	オウトウの栽培管理について理解する	6	講義	
		ブルーベリー栽培管理について理解する			
		ぶどうの栽培管理(ジベレリン処理)について理解する			
	◆沿岸復興支援	沿岸復興支援に向けた交流	8	事例研究	6/18レポート
	◆他県の果樹栽培	他県産地の取組状況や先進農家の技術を学ぶ	16	事例研究	6/30-7/1レポート
7月	果樹栽培管理	モモの栽培管理について理解する	4	講義	
		ナシの栽培管理について理解する			
8月	果樹の病害虫	果樹の病害虫防除方法について理解する	4	講義	
	果樹の栽培管理	前期授業のまとめ			
9月	果樹栽培管理	りんごの収穫前管理について理解する	2	講義	
10月	果樹栽培管理	ブドウの栽培管理について理解する	14	講義	
	果樹の収穫	果実の成熟と収穫、収穫後の管理について理解する			
	果樹栽培管理	西洋ナシの収穫、予冷、追熟方法について理解する			
11月	果樹の生理障害	果樹の生理障害について理解する	6	講義	
	果樹の育種	果樹の育種方法について理解する			
	施肥と土壌管理	果樹の土壌管理と施肥方法について理解する			
	◆県産果実の販売状況	県産果実の首都圏における販売状況について理解を深める			
12月	果樹の獣害	冬期間の獣害について理解する	6	講義	
	果樹のせん定	果樹の結果習性について理解する			
		果樹のせん定の基本について理解する			
1月	卒業研究準備	卒業研究の計画を作成する	12	講義	
	◆りんごの流通・せん定	りんごの流通・整枝せん定の実際について理解を深める	6	事例研究	1/20レポート
2月	卒業研究準備	卒業研究の計画を作成する	14	講義	
	果樹の栽培管理	後期授業のまとめ	4		
合計			150	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

筆記試験の成績、受講態度(出席状況を含む)、提出物の内容により評価する。
筆記試験60%、平常点40%(学習態度10%、提出物20%、出席状況10%)

履修に当たっての留意点等

授業は教科書に沿って、板書、プリントにより進める。項目が入れ替わる場合があるので注意すること。
随時、確認テストを行うので十分に復習しておくことが望ましい。

|